

第30回 岩手県作業療法学会

日時 平成28年10月30日(日)9:45～16:50(受付9:15～)

学会長 菅原 章(あかね会訪問リハビリテーション事業所)

会場 釜石情報交流センター チームスマイル・釜石PIT(多目的集会所)

学会テーマ 「作業療法士と地域医療」

プログラム

9:15～	受付
9:45～10:00	開会式
10:00～10:30	学会長基調講演
10:35～11:30	一般演題発表セッションⅠ
11:35～12:30	一般演題発表セッションⅡ
12:30～13:30	昼休み
13:30～14:00	市民公開講座受付
14:00～15:00	市民公開講座1 特別講演
15:05～16:35	// 2 シンポジウム
16:35～16:50	学会表彰 閉会式

参加費 会員	2,000円	受付時に2016年度岩手県作業療法士会会員証の提示をお願い致します。
非会員①	3,000円	他職種(理学療法士、言語聴覚士等) 県外の作業療法士
非会員②	12,000円 (入会費込)	岩手県作業療法士会に未入会の県内の作業療法士 (受付時に入会手続きが必要となります)
学生	無料	

【お問い合わせ】

宮古第一病院 リハビリテーション科
作業療法士 下河原 慎也

〒027-0074 岩手県宮古市保久田8番37号

TEL:0193-62-3737 FAX:0193-62-3714

Mail : miyakodaichi.hp@gmail.com

内容

①学会長基調講演 10:00～10:30

「作業療法士が地域の一員になるという新しい考え方」

～講師略歴～

^{すがわら}^{あきら}
菅原 章 氏(あかね会訪問リハビリテーション事業所 所長)

学歴 1987年 岩手県立釜石南高等学校理数科卒業

2001年 岩手リハビリテーション学院作業療法学科卒業

職歴 2001年 医療法人あかね会 老健・訪問看護に勤務

2008年 県内初の老健併設訪問リハとなる、あかね会訪問リハビリテーション事業所を新設し所長
就任(現職)

2013年 全国初の地域療法士会となる、釜石リハビリテーション療法士会の設立に携わり事務局長
就任

2015年 全国初の作業療法士による呼吸器勉強会となる、いわて呼吸作業療法研究会の設立に
携わり事務局長就任

認定資格 3学会合同呼吸療法認定士

ボバースセラピスト

役職 一般社団法人岩手県作業療法士会 沿岸支部長

所属学会 日本在宅医学会

日本呼吸ケア・リハビリテーション学会

②一般演題 10:35～12:30

【セッションⅠ 10:35～11:30】

座長:宮古・山田訪問リハビリテーションゆずる

坂田 香奈恵

南昌病院 阿部 保弘

【セッションⅡ 11:35～12:30】

座長:気仙苑 戸羽 真広

栃内第二病院 佐々木 智之

1 当センターにおける入院患者の疾患別うつ状態の 変化と傾向 いわてリハビリテーションセンター 遠藤 梢	1 意味のある作業への介入が主体的な生活に繋がった一例 ～失語症に対するMTDLPの実践～ つなぎ温泉病院 佐々木 光司
2 線維筋痛症による廃用症候群の症例 ～不安を取り除き自立した生活を目指して～ つなぎ温泉病院 田村 彩夏	2 正中神経、前腕屈筋腱損傷に対するハンドセラピー の経験 県立宮古病院 畠山 優一郎

<p>3 ～ラーメンを右手で食べたい～ 食事に対し意欲的であり自助具の箸で食事が出来た一例 いわてリハビリテーションセンター 石川 侑利奈</p>	<p>3 語りの中から大切な作業を模索し役割の再獲得ができた一症例 いわてリハビリテーションセンター 藤村 彩佳</p>
<p>4 脊髄損傷者の機能改善と内発的な活動・参加の獲得に向けて ～食事動作を契機として～ 盛岡友愛病院 江渡 恵</p>	<p>4 肩腱板断裂損傷後、肩・肘関節の自動運動の獲得に難渋した症例 県立胆沢病院 七戸 了麻</p>
<p>5 症例の心理面に着目して介入した事で自宅退院に繋がる事ができた事例 いわてリハビリテーションセンター 細川 一樹</p>	<p>5 社会参加へ段階づけた関わり ～リハビリノート、生活行為向上マネジメントを活用して～ 南昌病院 藤原 偲</p>

※昨年度の学会より、査読委員会を設け、事例報告のセッションがございます。つきましてはそのセッションにご参加頂き、質疑応答をした場合、一般社団法人日本作業療法士協会生涯教育制度、現職者研修「事例検討」のポイントとなります。限られた時間ではございますが活発なご討議ができることを期待致しております。

③市民公開講座1 14:00～15:00

特別講演 「釜石の地域医療・介護連携の系譜～震災後5年を経過して～」

～講師略歴～

寺田 ^{てらだ} ^{なおひろ} 尚弘先生(在宅医療連携拠点チームかまいし アドバイザー,医師)

<p>学歴 1982年 上智大学文学部哲学科入学・卒業 1994年 秋田大学医学部入学・卒業 職歴 宮城厚生連坂総合病院～釜石市民病院～釜石ファミリークリニックを経て医療法人楽山会せいいてつ記念病院副院長・第2内科長(現職) 認定資格 日本在宅医学会認定専門医、日本医師会産業医 役職 釜石医師会理事、岩手県災害医療コーディネーター 所属学会 日本在宅医学会、日本在宅ホスピスケア学会</p>
--

④市民公開講座2 15:05～16:35

シンポジウム「日本作業療法士協会支援ボランティア経験からの5年」

～シンポジスト略歴～

おおごし みつる
大越 満 氏(東京ふれあい医療生活協同組合 梶原診療所／オレンジほっとクリニック)

学歴 1993年 福井医療技術専門学校 作業療法学科卒業
2004年 広島大学大学院 保健学研究科 博士課程前期修了
職歴 1993年 精神科病院～リハビリテーションセンター～養成校～整形外科クリニックにて勤務
2012年 東京ふれあい医療生活協同組合リハビリテーション部職場責任者(現職)
認定資格 認定作業療法士(第606号)、介護支援専門員実務者研修修了(1998年)
日本訪問リハビリテーション協会認定訪問療法士(第7号)
役職 日本作業療法士協会災害対策室員、JRAT 研修企画委員
執筆 地域作業療法第2版(医学書院、2012)、認知症ステージアプローチ入門(中央法規、2013)等

むらおか たけし
村岡 健史 氏(常葉大学 保健医療学部 作業療法学科 講師)

学歴 2002年 常葉学園医療専門学校 作業療法学科 卒業
2008年 九州保健福祉大学大学院 保健科学研究科 修士課程 修了
2016年 国際医療福祉大学大学院 保健医療学専攻 博士課程 修了
職歴 2002年 常葉学園医療専門学校 作業療法学科
2008年 浜松大学 保健医療学部
2012年 常葉大学 保健医療学部 現在に至る
認定資格 福祉用具プランナー、福祉住環境コーディネーター2級、静岡県災害ボランティアコーディネーター、静岡県ふじのくに防災マイスター
役職 日本作業療法士協会 教育部、JRAT 静岡 事務局長、公益社団法人静岡県作業療法士会 災害対策委員長、静岡県リハビリテーション専門職団体協議会 災害対策委員長
所属学会 日本産業衛生学会、日本褥瘡学会

酒井 由香里 氏(IMS グループ医療法人社団明芳会)

横浜新都市脳神経外科病院リハビリテーションセンター主任)

学歴 2000 年 昭和大学医療短期大学 卒業
職歴 2000 年 横浜新都市脳神経外科病院
2004 年 同法人 江田訪問看護ステーション開設／兼務(2005～専従)
2012 年 同院 回復期リハビリテーション病棟専従
2016 年 同院 訪問リハビリテーション部門開設
役職 一般社団法人神奈川県作業療法士会広報部対外広報班班長
所属学会 日本在宅医学会、日本脳神経外科学会

※当日の交通案内

10 月 30(日)釜石市内にて第7回かまいし仙人峠マラソン大会が開催されます。

会場 「旧釜石鉱山事務所周辺(岩手県釜石市甲子町第 1 地割 90-2)」

コース 「市道大橋 1 号線及び一般国道 283 号線(甲子町大松～仙人トンネル釜石側入口)」

仙人峠道路(国道 283 号バイパス)は通行可能ですが、釜石市内の道路混雑が予想されますので、時間に余裕を持ってご参加されますようお願い致します。